

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 281 例
- 3 類感染症: コレラ 1 例(感染地域:タイ)、細菌性赤痢 8 例(感染地域:埼玉県 1 例、三重県 1 例、兵庫県 1 例、国内(都道府県不明)1 例、中国 3 例、スリランカ/シンガポール 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 102 例(うち有症者 63 例、うち HUS 4 例)[感染地域:国内 99 例、ベトナム 2 例、韓国 1 例 国内の多い感染地域:北海道(14 例)\*、宮城県(10 例) \*うち 12 例は幼稚園における集団発生 年齢群:10 歳未満(46 例)、10 代(11 例)、20 代(17 例)、30 代(11 例)、40 代(5 例)、50 代(2 例)、60 代(5 例)、70 歳以上(5 例)血清型・毒素型:O157 VT1・VT2(32 例)、O157 VT2(31 例)、O26 VT1(29 例)、O91 VT1(1 例)、O103 VT1(1 例)、O111 VT1・VT2(1 例)、O111 VT1(1 例)、O157 VT1(1 例)、その他/不明(5 例)]、腸チフス 1 例(感染地域:国外(国不明))、パラチフス 1 例(感染地域:シンガポール)
- 4 類感染症: E 型肝炎 1 例(感染地域:宮城県 感染源:不明)、A 型肝炎 2 例(感染地域:国内(都道府県不明)1 例、インドネシア 1 例)、つつが虫病 2 例(感染地域:群馬県 1 例、神奈川県 1 例)、デング熱 2 例(感染地域:フィリピン 1 例、インド 1 例)、日本紅斑熱 2 例(感染地域:和歌山県 1 例、鳥取県 1 例)、日本脳炎 2 例(感染地域:石川県 1 例、大分県 1 例 年齢群:70 代 1 例、80 代 1 例、うち 1 例死亡)、レジオネラ症 9 例(すべて肺炎型)[年齢群:30 代 1 例、40 代 1 例、50 代 3 例、60 代 3 例、70 代 1 例 感染地域:北海道 2 例、宮城県 1 例、福島県 1 例、富山県 1 例、福井県 1 例(温泉)、大阪府 1 例、山口県 1 例、国内(都道府県不明)1 例)、レプトスピラ症 3 例(宮崎県 2 例(感染原因:池 1 例、不明 1 例)、埼玉県 1 例(感染源:ねずみ))
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 10 例(腸管アメーバ症 6 例、腸管外アメーバ症 4 例)[感染地域:国内 7 例、タイ 1 例、フィリピン 1 例、国内/ブラジル 1 例 感染経路:経口感染 2 例、性的接触 4 例(異性間 2 例、同性間 1 例、異性間・同性間 1 例)、不明 4 例)、ウイルス性肝炎 2 例 B 型 1 例 感染経路:不明 C 型 1 例 感染経路:不明、急性脳炎 3 例(すべて病原体不明、20 代 1 例、30 代 1 例、60 代 1 例)、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例(孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(80 代)、後天性免疫不全症候群 10 例(すべて無症候)[感染地域:国内 7 例、タイ 2 例、ブラジル 1 例 感染経路:性的接触 9 例(異性間 3 例、同性間 5 例、異性間・同性間 1 例)、性的接触(異性間・同性間)/刺青 1 例)、シアルジア症 1 例(感染地域:タイ)、梅毒 5 例(早期顕症 I 期 1 例、早期顕症 II 期 2 例、無症候 2 例)、破傷風 1 例(40 代)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(4.72)、神奈川県(0.57)、北海道(0.49)、岡山県(0.42)、東京都(0.40)が多い。小児科定点報告疾患:RS ウイルス感染症は 631 例の報告があり、報告数は 2 週連続で増加した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 75%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県(0.30)、長崎県(0.27)、岐阜県(0.26)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では愛媛県(3.0)、山形県(2.6)、鳥取県(2.2)、北海道(2.2)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では宮崎県(14.5)、熊本県(8.8)、鳥取県(8.4)、大分県(8.0)が多い。水痘の定点当たり報告数は 3 週連続で増加した。都道府県別では石川県(1.72)、新潟県(1.70)、福島県(1.00)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第 37 週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県(3.0)、鳥根県(2.6)、宮城県(2.3)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では新潟県(0.61)、三重県(0.44)、大分県(0.44)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県(0.17)、千葉県(0.13)、岐阜県(0.11)、兵庫県(0.07)が多い。風しんの報告数は 3 例と増加した。都道府県別では千葉県、愛知県、岡山県から各 1 例であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 31 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では岩手県(0.85)、北海道(0.52)、高知県(0.47)、福島県(0.44)が多い。麻しんの報告数は減少し、8 都道府県から 16 例の報告があった。都道府県別では北海道、青森県、福岡県から各 3 例、東京都、神奈川県から各 2 例、埼玉県、大阪府、兵庫県から各 1 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では秋田県(1.09)、長崎県(0.73)、新潟県(0.52)が多い。基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で増加した。都道府県別では福島県(2.7)、埼玉県(1.3)、青森県(1.2)、沖縄県(1.1)が多い。成人麻しんの報告数は横ばいであり、7 都県から 8 例の報告があった。都道府県別では、東京都 2 例、宮城県、埼玉県、新潟県、滋賀県、佐賀県、沖縄県から各 1 例の順であった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
	インフルエンザ	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																					
愛媛県	.2	.1	2.9	4.7	.8	.5	.1	.8			.1	.2	1.9		.2						
近畿	香川県	.0	1.3	.1	.3	3.6	.4	.3	.2	.7		.4	.2								
	徳島県		.5	.0	.7	2.1	.7	.1	.0	.7			.3		.3		.2				
	高知県			.3	.5	2.4	.3	.8	.2	.3		.5	.4	1.0		.1					
全国	.2	.2	.1	1.2	3.9	.6	.5	.1	.7	.0	.0	.2	.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.0	.0
北海道	.5	.2	.2	2.2	3.0	.9	.5	.2	.5	.0	.5	.0	.2		.2			.4			
東北	.0	.2	.1	1.3	3.4	.8	1.3	.2	.6	.0	.4	.0	.4	.0	.5	.0	.0	1.0	.0	.0	.0
関東	.3	.1	.1	1.3	3.4	.5	.4	.1	.7	.0	.0	.2	.0	.2	.0	.8	.0	.0	.4	.1	.0
甲信越北陸	.0	.0	.1	1.4	3.0	1.1	.3	.3	.5	.0	.2	.0	.3	.0	.3		.0	.4	.2	.0	.0
東海	.1	.1	.1	.9	3.0	.5	.3	.1	.7	.0	.0	.2	.2		.2			.3	.1		
近畿	.1	.2	.1	1.1	3.7	.5	.2	.1	.6	.0	.1	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.2	.0	.0	.0
中国四国	.1	.3	.1	1.1	4.6	.5	.4	.1	.8	.0	.0	.2	.2		.9	.0	.1	.2	.0		
九州沖縄	.4	.5	.1	.8	6.2	.5	.8	.1	.8	.0	.1	.0	.4		.9	.0	.0	.3			.0

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(10月31日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第43週 (2007.10.22 ~ 10.28)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																			
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌		
全 国	281	1	8	102	1	1	1	2				2	2	2	2							9	3	10	2	3		1	1	10	1			5	1					
第43週報告数	四 国	愛媛県	7		1																																			
		香川県	1	2																																				
		徳島県	5		1																																			
		高知県	1																																					
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	4		14																	2		1		2														
		東北	22		14		1															2				1										1				
		関東	68	1	17		1						2									1	1	6	1				1	5	1			5						
		甲信越北陸	15		5			1								1							1		1															
		東海	51		3																			2																
		近畿	30		18	1		1						1	1								2		1															
中国四国	43		10									1	1								1																			
九州沖縄	48		21												1																									
週 推 移	全 国	43週	281	1	8	102	1	1	1	2			2	2	2	2							9	3	10	2	3		1	1	10	1			5	1				
		42週	223		5	126	1		1	1			1	1	1						1			11		5	2	1		1		12			5	2		1		
		41週	223	1		166	1		2				1	3	6						3			9		4	4			1		16			12	1		1		
		40週	227		7	212	3		2					1										11		4	2		2	1	12	1			10	2		3		
2007年累積数	四 国	愛媛県	204		3	24			1			1			3								6		3	1	1		6	1	8			6						
		香川県	83		3	11			2			3												3		1	2	1		2	1	3			4					
		徳島県	120		1	18			1						2									2		3			1	3	1			1			1			
		高知県	101			7			1						1										1	5			5	1	5		1		4	1				
	ブ ロ ッ ク 別	北海道	416		6	102	1		9	7	10	1								1	3	27		20	5	9		2	6	18				11	4		1			
		東北	756	2	19	497	4	3	4	12		5		40	1	1				2			39		35	9	12		3	6	34		2		25	7		5		
		関東	2974	7	196	1061	15	8	9	39	3	8	1	3	11	42	1					27	5	152	6	278	55	59	2	35	29	607	25	4	224	24		31		
		甲信越北陸	742		14	341	2	1	3	7		1			9	2		1					1	55	1	25	12	12	2	9	6	25	2		18	6		5		
		東海	1842		61	289	5		15	14		3			4	6	12						1	1	81	1	69	12	8		12	8	170	3	1	92	5		10	
		近畿	2273	3	68	814	13	3	3	23		5			10	18	13						11		76		139	51	47		23	7	218	10	2	52	8		7	
中国四国	1360		30	323	1		3	12		2	3		6	3	19	1					2		54		27	36	14	1	21	13	49	3	1	38	2		2			
九州沖縄	1881		11	712	1	1	2	15		2			20	8	24	3							1	46	16	46	13	30	1	12	9	78		3	114	22		1		

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。  
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。